



県 章

滋賀県公報

平成 23 年 (2011 年)
4 月 6 日
号 外 (3)
水 曜 日

毎週月・水・金曜 3回発行

目 次

選挙管理委員会告示 選挙公報の訂正	1
----------------------------	---

選挙管理委員会告示

滋選委告示第50号

公職選挙執行規程(平成7年滋賀県選挙管理委員会規程第1号)第56条の規定により、平成23年4月10日執行滋賀県議会議員一般選挙東近江市選挙区選挙公報を次のように訂正する。

平成23年4月6日

滋賀県選挙管理委員会委員長 伊 藤 正 明

訂正後の選挙公報

(1)

平成23年4月10日執行
滋賀県議会議員一般選挙

選挙公報

東近江市選挙区
滋賀県選挙管理委員会

草の根から、もう一度

私の議員活動の原点は NPO 活動であり地域活動です。
草の根からの小さくとも確実な取り組みの成果が、本物の自治を創り出し、本物の豊かさをつくり出すことにつながるのでと私は信じています。そうした人々に元気を与えることが議員としての仕事だと思えます。

山田実プロフィール
昭和1951年(昭和26)1月24日、滋賀県生まれ
滋賀県立彦根東高校、上智大学(法学部)卒業
滋賀県職員を40歳で退職後、環境NPO活動や新党さきがけ党本部事務局長を経て、(有)ザ・グローバルシンク取締役
NPO法人愛の花プロジェクトネットワーク事務局長
NPO法人愛のまちエコ倶楽部副理事長
滋賀県議会議員(2期)



やまだ
山田実
みのる

心からお見舞い申し上げます 東北地方太平洋沖地震及び津波により甚大な被害にあわれた皆様方に、心からお見舞い申し上げます。

プロフィール

生年月日 昭和35年9月18日 年齢50才
学歴 彦根東高等学校卒業
経歴 同志社大学文学部卒業
平成15年～19年 滋賀県議会議員
現在 在任中
八日市市PTA連絡協議会会長
社団法人八日市青年会議所理事長
東近江市体育協会会長(現職)
滋賀地区体育協会会長(現職)

滋賀元気宣言！～小寺ひろおの5大宣言～

1. **滋賀県スリム化宣言**
県職員数の**2割カット!** 外郭団体の見直し!
2. **県議会スリム化宣言**
県議会の定数**2割カット!** 県議会の報酬**2割カット!**
3. **地域活性化宣言**
東近江地域が元気になるために、地域産業の振興条例の制定、農林業の振興や獣害対策、そして戦略なき TPP には絶対反対します。
4. **暮らし安心宣言**
誰もが身近に安心して適正なサービスが受けられる医療・福祉体制の整備と、いかなる災害にも対応出来る防災のまちづくりを実現します。
5. **自民党改革宣言**
みなさんに信頼される自民党に改革します。



こてら
小寺ひろお
五〇才
自由民主党公認

自由民主党公認

私たちが
うが武さんを応援します
うが武さん
前東近江市市長 中村 功一
前東近江副市長 久田元一郎
元彦根市長 山中 寿男
滋賀県議会議員 吉田 清一
滋賀県議会議員 澤 雅夫
代表理事組合長 澤 雅夫
今町自治会

あなたと共に 誇りある「ふるさと」づくり

- 1 **経済・財政の一体改革**
激しい県政の財政状況。次世代の子どもたちに過度負担を残さない、経済・財政の一体改革の実現。
- 2 **安心・安全な郷土**
これからも持続可能な社会保障制度の構築。子育て支援の充実、老後や日々の暮らしを不安なく送れる政策や改革の推進。
- 3 **心豊かで人間性と創造性を備えた人づくり**
一人ひとりが家族や故郷を愛し、ともに支え合う自覚と確かな道義的規範を身につける教育の推進。
- 4 **命の重みを大切にするための医療・介護の充実**
高齢化社会に備え、医療・看護の育成。救急医療体制の整備、地域医療の充実。
- 5 **農業振興とまちづくり**
地域経済の発展のため、農業振興、中小企業、商店街の活性化、豊かな観光資源を活かした観光客の誘致、郷土の環境保全の推進。
- 6 **行財政改革の推進**
【滋賀県議会議員の定数2割カットを実現します】



うが武
たけし

うが武プロフィール

昭和23年 能登川町に生まれる(62歳)
昭和47年 能登川町青年団長
昭和63年 能登川町議会初当選(以降4期・議長6年)
平成6年 布引高苑組合議長
平成10年 神崎郡町村議会議長兼会長
平成15年 滋賀県町村議会議長兼副会長
平成16年 第11代能登川町長
平成18年 滋賀県議会議員初当選

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

平成 23 年 4 月 10 日 執行
滋賀県議会議員一般選挙

選挙公報

東近江市選挙区
滋賀県選挙管理委員会

日本全国が大震災の悲しみに包まれる中での選挙でございますが、
だからこそ、真面目に「議論」を重ねる
「方強い」議会が望まれると思います。

無所属
38才

- 昭和47(1972)年7月7日生まれ
旧蒲生町出身
- 彦根東高等学校卒業
- 早稲田大学政治経済学部卒業
- ドリコ(株)本社勤務

在籍中は、温泉・地下水開発コンサルタントとして、東北・関東を含む全国各地で活躍。また、地震観測井戸、非常災害用井戸設置工事に多数多く携わる。

平成19年 滋賀県議会議員 初当選
(平成20年度郵務政局所任委員会副委員長)

本会議開会回数 **21回** NO.1



一期四年の議員経験と、会社員時代の知識・経験を活かし、
滋賀県の活力「復興」と、被災地の「復興」支援に
全力で取り組みます。

ふるさとの活力強化!

- ◎地域ブランド強化による滋賀のイメージアップ
- ◎農林水産業の活性化(担い手育成、農商工連携、獣害対策の促進、TPP反対)
- ◎水環境・新エネルギービジネス強化育成
- ◎中小零細企業振興条例の制定
- ◎スマートインター 幹線道路の早期整備

ふるさとの安全・安心!

- ◎地震防災・原子力防災計画の改定
- ◎広域災害応援協定の強化
- ◎県立高校等の耐震化促進
- ◎非常用井戸認定制度の創設
- ◎自主防災組織支援
- ◎河川整備の促進
- ◎地域医療・救急医療体制の整備
- ◎RD最終処分場汚染問題の早期解決

ふるさとの誇りと夢づくり!

- ◎郷土史教育の推進
- ◎文化財の保護と一層の利活用
- ◎県立高校・大学と地域の連携強化
- ◎若年者雇用対策の強化
- ◎「びわ湖」をテーマにしたジブリ映画の誘致～日本の「宝」を世界へ発信!

ふるさとを良くしたいと思いませんか?



もくぜま
木沢まさと
無所属 38才

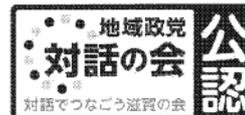
子育て三方よしの滋賀へ!!

プロフィール

昭和三十六年五月十日生まれ
能登川南小学校・能登川中学校・
八幡商業高等学校卒業 / 株式会社
ワコールホールディングスにて
七年間勤務。販売計画に携わる。
/ 夫と子ども三人の五人家族。

主な活動歴

東近江市学童保育所連絡協議会
会長 / 東近江市立能登川南こ
どもの家指導員 / 対話塾塾生



●子によし

子どもたち自身が
生まれてきたこと
を喜び、生き生き
とした日々を送る
環境づくり。
自立した人格とし
て自己形成を目指
します。



●親によし

子育てを楽しむことが
できる親の精神的な充
実がもてる環境づくり。
子育てに伴う社会的、
経済的不公平感を緩和
するための政策を提案
します。



●世間によし

子どもたちが成長する中で、活力ある未来を創れる
環境づくり。
社会の担い手が育ち、未来経済の仕組みを支え、社
会保障制度も成り立つ仕組みを提案します。



たなか
田中ゆき

皆さまにお育ていただいた豊富な経験を活かし、
東近江市政の発展へ県政とのハイブ役として、
地域に根付いた活動を積極的に続けてまいります。



動かして下さい / 使って下さい / 地域を想う心は人一倍

- 1 県議会議員の定数と議員報酬並びに
政務調査費の削減に努力します。
特にTPP対策には全力で傾注・対応します。
- 2 農業・商業・工業の活性化にがんばります。
- 3 まち・地域ブランドを全国にPR。
五箇村 近江商人の町並み
能登川 麻織物と水車文化
天徳寺 政所茶と木地師・土偶
栗東 道の駅マーガレットステーション
湖東 古墳文化財
八日市 ガリ版と漉染(石巻)文化
万葉の郷と大塚 太郎坊の夫婦岩
- 4 教育文化の向上と平等な行政サービスの
推進へ合併後の東近江地域間の格差
是正へ県政とのハイブ役を果たします。
- 5 環境配慮型産業の誘致による雇用の
創出と関係する道路整備事業。
- 6 地域医療(能登川・蒲生両病院)と高齢者
福祉の充実および子育て支援と
介護システムの充実にごんばります。

プロフィール

県立八日市高校卒業
元五箇村町消防団副団長
元東近江行政総合会議議長
元八日市市立引当り福祉協議会 議長
元東近江市市議会 副議長
元JAグリーン近江農協 経営役員
元愛知川沿岸土地改良区 理事



無所属
すわ一男
いちお

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

(3)

平成 23 年 4 月 10 日 執行
滋賀県議会議員一般選挙

選挙公報

東近江市選挙区
滋賀県選挙管理委員会

日本は必ず復興します!

東北関東大震災があつてから「私に何が出来るのか」を
考えて来ました。

長年お世話になった故郷に、国家に
「今こそお役に立たなくては」という思いが一杯です。



「すべての世代を結集して立ち上がろう!」

「日本の復興は我が東近江から、滋賀から!」

平成 9 年 2 月議会で原発関連事案の質問を行っています。

原発問題は、経済や社会、専門的技術分野等さまざまな問題が交錯し、
広範囲にわたる調査を必要とするため、私は、今後しっかりと取り組む
こととして……

3期12年の経歴

- 略 歴 八日市生まれ、八日市小、聖徳中、彦根東高 卒。青年会議所に入会し「まちづくり」を勉強。滋賀県議会議員3期
- 主な役職 ・1997年度(社)八日市青年会議所理事長 ・滋賀県調査委員 (H15) ・自民党県連政調会副会長 (H15)

びんのチェック

- ① 防災計画の見直しと
危機管理体制の確立
- ② 譲り合い助け合う社会を今一度
- ③ 地方議会を「議議する場」に
改革し議員報酬は50%カット
- ④ 公務員の人件費大幅削減
- ⑤ 東近江のパワーアップで
日本の復興へ



なかじま敏 びん
63才

投票日 4月10日(日)

※期日前投票・不在者投票の投票期間は、

4月2日(土) (告示日の翌日) から 4月9日(土) (選挙期日の前日) までです。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。